



公益財団法人 仁科記念財団

第13回定期評議員会議事録

1. 日 時 令和5年6月5日（月曜日）13時00分～14時00分

2. 形 式 オンライン会議（Zoomによる）

3. 出 席 総数9名（評議員現在数11名）

出席評議員：

秋光純 有本健男 京藤倫久 九後太一 斎藤軍治
佐藤勝彦 高橋真理子 山田作衛会長 吉田庄一郎

以上9名

欠席評議員

江澤洋 郷通子

以上2名

出席監事：

荒船次郎

出席理事：

小林誠理事長 矢野安重常務理事

出席事務局長：

松林孝昭

4. 議事の経過と結果

第13回定期評議員会をオンライン会議として開始するにあたって、出席（参加）評議員、監事、理事、事務局長、全員の音声および映像が共有されていることを確認した。

定刻、山田作衛会長が議長となり、出席評議員数が定款第22条2項に定める定足数6名に達していることを確認の上、評議員会の開会を宣言した。

（1）理事長報告

小林誠理事長より以下の報告があった。

- 1) 本評議員会の開催は、令和5年5月16日にオンラインで開催された第42回理事会において承認されている。
- 2) 令和4年度事業報告書および決算書の案が、会計監査人の会計監査および監事の監査を受け、第42回理事会において承認されたので、本評議員会第1号議案として審議いただきたい。
- 3) 本評議員会終了後の次期評議員、理事、監事、会計監査人の候補者が、第42回理事会において承認されたので、本評議員会第2号、第3号、第4号議案として審議いただきたい。
- 4) 令和5年度事業計画書および收支予算書は、令和5年3月20日開催の第41回理事会において承認され、昨年度内に内閣府に届け出を行った。

（2）議案審議

第1号議案：令和4年度事業報告書および決算書の承認の件



山田作衛会長より、第42回理事会で案として承認された令和4年度事業報告書および決算書（「貸借対照表」、「正味財産増減計算書」、「附属明細書」、「財産目録」）を承認したい旨提案があり、審議の結果、全出席評議員異議なく原案通り承認された。

第2号議案：次期評議員の選任の件

山田作衛会長より、理事会の提案通り、次期評議員（任期は4年後の定時評議員会終了時まで）として、永宮正治理事、小谷元子東北大学理事・副学長、中村道治科学技術振興機構顧問を新任、秋光純評議員、有本建男評議員、京藤倫久評議員、九後太一評議員、齋藤軍治評議員、佐藤勝彦評議員、高橋真理子評議員、山田作衛評議員を重任とする案を承認したい旨提案があり、各候補者について＜個別に＞審議し決議した結果、全候補者の就任が全出席評議員異議なく了承された。

第3号議案：次期理事および監事の選任の件

山田作衛会長より、理事会の提案通り、次期理事（任期は2年後の定時評議員会終了時まで）として、須藤靖運営諮問委員、初田哲男運営諮問委員、早野龍五運営諮問委員長を新任、安藤恒也理事、家泰弘常務理事、上蓑義朋理事、梶田隆章理事、佐々木節理事、十倉好紀理事、藤川和男常務理事、矢野安重常務理事を重任とし、次期監事（任期は2年後の定時評議員会終了時まで）として伊藤公孝理事を新任、荒船次郎監事を重任とする案を承認したい旨提案があり、各候補者について＜個別に＞審議し決議した結果、全候補者の就任が全出席評議員異議なく了承された。

第4号議案：会計監査人の選任の件

山田作衛会長より、理事会の提案通り、会計監査人（任期は1年後の定時評議員会終了時まで）として宮田芳直氏を重任とする案を承認したい旨提案があり、全出席評議員異議なく了承された。

以上で議事を終了し、本評議員会の議事録署名人は議長のほか、有本建男評議員および高橋真理子評議員とすることに決した後、議長、本評議員会の終了を宣言し閉会した。

本議事録が正確なものであることを証するため、議事録署名人、下記に署名捺印する。

令和5年6月5日
公益財団法人仁科記念財団 第13回 定時評議員会

議 長

山 田 作 衛
山 田 作 衛

署 名 人

有 本 建 男
有 本 建 男

署 名 人

高 橋 真 理 子
高 橋 真 理 子

高 橋 真 理 子

本議事録の作成にかかる職務を行ったものの氏名
公益財団法人仁科記念財団 常務理事 矢野安重